

EX STAGE 04”死を愛でる王子

話者	台詞 / ト書き
	■渋谷 一駅周辺ー
アデリア	……じゃ、次回の配信もお楽しみに！ See you！
	//選択肢 A 最近よく見るなあ B 人気出てきたなあ
選択肢A	最近よく見るなあ
イオン	アデリアですか？ ユーザーさんが気になるようなら ちょっと検索してみましょう。
イオン	……ふむふむふむ。 確かに、最近の検索ワードランキングで 急上昇していますね。
選択肢B	人気出てきたなあ
キョータロー	あー、アデリアなあ。 ビジュアルもいいし、 ACTコントロールもうまいもんな。
キョータロー	ランキングじゃまだ、マチスのほうが 上っぽいけど、今後どうなるかは わかんねー感じるよな。
選択肢合流	
キョータロー	……シャティル社の連中は いつまで続けるつもりなんだろうな。 このプロモーション。
キョータロー	俺は別にいいけど…… 【ユーザー名】は、 ちょっと疲れてたりしねえの？
イオン	心配いりません、キョータロー。 ユーザーさんの体調は責任を持って わたしが管理していますから。
	//着信音
イオン	……む？ 噂をすればなんとやら、です。 またシャティル社からの依頼が入りまし
イオン	きつとまた、強敵が相手ですよ。 楽しみですな、ユーザーさん。 今回も張り切っていきましょう！
キョータロー	大丈夫か【ユーザー名】？ イオンに任せっきりじゃなくて 自分の体は自分で守れよ？
	■イベント会場
観客	あ、プラナ・カハーニーじゃない？ 見ていこうよ！

観客	今日もアデリアちゃんの ステージだといいなあ。
イオン	ふむ。プラナ・カハーニーの注目度 そのものも、日に日に上がっている ようですね。
イムラン	やー、ありがたいことだね！ それもこれも、キミ達が協力してくれる おかげだよ。
イオン	いえいえ。お礼には及びません。 このステージは、ユーザーさんにも 意義あるものですから。
アデリア	そう言ってもらえると、 ワタシも張り合いがあります！ 今日もよろしくお願いします！
イムラン	……じゃ、そういうわけで 今日のACTは……。
アデリア	待ってください室長！ 『彼』のことは、 ワタシから紹介します！
キョータロー	……室長？
アデリア	……あ。 いえ！ なんでもありません！ い、行きますよっ！
アデリア	来てっ！ 『リュックザイテ』！
リュックザイテ	君に死の彩りを与えてあげよう。
アデリア	彼は、あの『白雪姫』に出てくる 王子様なんです。 ただ……
アデリア	毒リンゴを食べて眠る……正確には 『死んでいる』状態の姫こそが、 最も美しかったと信じていて——
アデリア	その思いが高まりに高まった挙げ句に 生物は死してその骸を野にさらすことで 至高の美として完成するという——
アデリア	彼独自の美意識と妄執とが渾然一体と なって生み出された世界に捕らわれ、 闇の王子と化してしまった姿なんです！
アデリア	……ふ……ふふふ！ そう！ 世界は全て 美しい死の香りで彩られるべきなの！
アデリア	暗き静寂を満たす 艶やかで芳醇な死こそが、 世界に求められる唯一絶対の美！
キョータロー	き、急にどうした！？ な、なんか……目つきが 変わってきちまってるぞ……。
イムラン	いやー、どうも彼女って実は 『入り込んじゃう』タイプだった みたいで……。
イムラン	リュックザイテのマッチングと 調整をしているときから、ノってくと こんな感じなんだよねえ。
イムラン	でも、いいでしょ？ この妄想力！ 日本に古くから伝わるという 『中二病』の精神……らしいよ！

キョータロー	古くからって……注目度もだけど、 出てくるACTとプレイヤーの濃さも 増してきてんぞ……。
イオン	なるほど……妄想の力……。 これこそが、表現の幅を大きく広げる 要因のひとつなんですね。
イオン	アテリアには学ぶべきところがあります。 ユーザーさんも彼女に負けない 妄想力で対抗しましょう！
アテリア	さあ、そろそろはじめましょう！ 舞え！ リュックザイテ！

話者	台詞 / ト書き
	//リュックザイテとのバトル
リュックザイテ	さあ、死の輪舞曲を僕と踊ろうか。
アデリア	……いいわよ、リュックザイテ。 でも、もっとよ！ 美しい日本の 精神性を表現して見せて！
キョータロー	どんな日本観だよ、おい……。
イムラン	そもそも、白雪姫の王子様は 日本人じゃないけどね！ ま、面白いからオツケーってことで！
キョータロー	おいおい。 わかっててやらせてるのも どうかと思うぞ……。
キョータロー	【ユーザー名】 ここはガツンと実力で 間違いを正してやれ！

話者	台詞 / ト書き
	■ イベント会場
アデリア	……はあ、はあ。
イムラン	ストップ、アデリア。 はい、もうそこまで！ お疲れさま。
アデリア	……はれ？ ……あ、終わり……ですか？
アデリア	ワタシ…… また負けちゃったんですね。 ……しゅん。
アデリア	うう……どこがダメだったのかな。 グランマが宝物にしていた本で 一生懸命勉強したのに……。
キョータロー	いったい、なんの本を 読んだんだよ……。
アデリア	1990年代に日本で発行された、 とても貴重な書籍なんです……。 紙ですよ？ 紙の本！
アデリア	昔、年に2回だけ行われていた あるイベントでしか入手できなかった 物だって言っていました。
アデリア	一般には流通していないから ネットにもアーカイブが 残っていないんですよ。
イオン	ふむふむ、とても興味深いです。 その書籍が、アデリアの求める 表現の原点なんですね。
イオン	ぜひ、わたしも入手して 学習してみたいです。 ユーザーさん。
キョータロー	40年近く前って…… レイヤードどころか、ネットが やっと普及してきた頃だよな？
キョータロー	オルタナステージがない頃の 自己表現かあ…… 俺にはちょっと想像できねーな。
アデリア	そう！ そこなんです！ ワタシ、そういうことも調べたくて だから日本に……。
イムラン	はいはい。 盛り上がってる所悪いけど、 そろそろ撤収の時間だよー。
イムラン	アデリアくんも この後、まだまだ予定が 詰まってるからね。
アデリア	あ、そうでした！ 【ユーザー名】さん、 今回もありがとうございました。
アデリア	観客の皆さんも ありがとうございました！ またよろしく願います！

	//SE:拍手、歓声
	■ライブハウス
イオン	……やはりアデリアの言っていた書籍の情報は、wiz-domにも残っていないようですね。
キョータロー	お、さっそく調べたのか。古い日本のことが気になったか？
イオン	はい。ユーザーさんを成長させてくれる物語が刻まれているかもしれません。
イオン	シャティル社のプレイヤーもACTも、戦うごとに確実に実力を増してきています。
イオン	英雄であるユーザーさんがこの試練を乗り越えるために、過去からも学ばなければ！
キョータロー	この試練……なあ。前も言ったけど、この仕事っていつまで続くんだ？
キョータロー	いやまあ、けっこう面白いし、続けるのが嫌ってことじゃねーぞ？ちょっと気になっただけだ。
キョータロー	あいつら、なんかプロモーション以外のことも考えてるのか……とかな。
キョータロー	今度、その辺の話をあいつらに聞いてみてもいいかもな、【ユーザー名】。
	■シャティル社 ー特別戦略室ー
ミヤコ	プラナ・カハーニーに関連するwiz-domへの情報蓄積量の推移をグラフにしたものが、こちらです。
イムラン	予測値より、ちょっと少ないなあ……。wiz-domは思った以上に情報の選別を行っているのかも……。
ミヤコ	会社のプロモーションとしては十分な結果ですが……。
イムラン	そんなの、どーでもいいんだって。……や、ミヤコにとっては重要なことだってわかってるよ？”
イムラン	でも……とにかくこれじゃあまだまだ足りないんだ。これじゃあ……『生まれない』。
ミヤコ	……イムラン様？
イムラン	特に足りないのは、二次派生以降の情報だよな……。もっと多くの人間を物語世界に触れさせて……

イムラン	……専門家の協力を仰ぐべきかな。 いや、それだと変にベクトルが 固定されちゃうから……。
イムラン	もっと自由……いや、無秩序に 拡散する方法……あ、ウィークAIの 考えかたを取り入れて……。
ミヤコ	……全く。 『入り込んだじゃう』のは、 イムラン様も一緒ですね……。
ミヤコ	……さて、『脳が疲れた〜』とか 言い出す前に ケーキとコーラを用意しておかないと。